

2008 年実施の保健学類の喫煙アンケート結果

2008 年に行った喫煙のアンケート結果を報告します。

対象は学類・学科の 1 年から 4 年の学生です。全員から回答が得られてはいませんが、8 割ぐらいの回収率です。

1. 男性の喫煙率は約 15%ですが、学年ごとに見てみると、1・2 年生は約 0.5%と少数なのに対して、3・4 年生では約 24%と喫煙者が多く、脱喫煙が重要な問題である。
2. 女性の喫煙率は 0.8%と極めて低いが、0 ではない。
3. 男女を含めての喫煙率が 1998 年の調査では 11%、2008 年では 3.3%であり、減少している。しかし、喫煙率の高い 3・4 年生の比較ができないので、本当に減少したと言えるかは、問題がある。
4. 教職員や大学院生の調査はしていないのも、今後の問題である。

この調査を見られた方に

喫煙は医療従事者にとってはしてはいけない行為であることを自覚してください。なぜならば、喫煙によって、ニコチン依存症と言う病気になり、タバコ煙には一酸化炭素、発ガン物質を含む有害な物質が大量に含まれているので、自分の健康を害し、かつ受動喫煙で周囲の方の健康をも害することになるからです。喫煙によって、いいことは何もありません。

2008年の喫煙アンケート結果															
	1年生			2年生			3年生			4年生			総合計		
	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
現在の人数	42	161	203	59	147	206	61	170	231	76	161	237	238	639	877
アンケートに答えた人数	32	123	155	55	132	187	52	146	198	42	115	157	181	516	697
アンケートの回収率(%)	76.2	76.4	76.4	93.2	89.8	90.8	85.2	85.9	85.7	55.3	71.4	66.2	76.1	80.8	79.5
喫煙している人数	0	1	1	4	0	4	11	1	12	11	2	13	26	4	30
喫煙していない人数	32	122	154	51	132	183	41	145	186	31	113	144	155	512	667
喫煙率(%)	0.0	0.8	0.6	7.3	0.0	2.1	21.2	0.7	6.1	26.2	1.7	8.3	14.4	0.8	4.3
非喫煙率(%)	100.0	99.2	99.4	92.7	100.0	97.9	78.8	99.3	93.9	73.8	98.3	91.7	85.6	99.2	95.7

1998年の喫煙アンケートの結果	
アンケートに答えた学生数	529(男性109人, 女性419人, 不明1人)
喫煙する人(男女合計)	58
喫煙しない人(男女合計)	471
喫煙率(%)	11.0
非喫煙率(%)	89.0